

前例に鑑み、合同以外に之より始る不逞ニ聯合ニ加
盟セザルヲ声明シ三月十號ノ協議會以後全ク一各
以、系各々之歩居セシメ全ク其協ヲ打切リシ
之ニ及シ他ノ聯合ニ致リテ各々ノ歩居合則ノ起
草シ、又ハ各聯合ニテ新種ニテ等ノ聯合實現
奔奔走ニテ結果先聯合ニ致シテ各個人ノ協議ヲ
ナシ其然否ヲ決シセリ

右日本機械技士組合、工人會、造船工
組合、船方労働者組合、本邦之労働者組合、
日本労働組合、陸軍現業員組合、教員親睦會
人団体組織出アリタルニ其後造船所天組合、新
設親睦會ハ脱退ノ聲明ニ結果其等ハ日本

トシテハ、一、団体下下、一、組織出団体代表者ハ其
外、月謝費納金額ニ聯合組織ニ至シ、各個人
協會ノ同中、先団体代表者、田十二名、各々
ノ結果、各々ノ草案ノ逐條審議ヲテ決定シテ
此外、其打合セリ

一、東八、四月、月謝費納金額ニ其ノ聯合、各々
備員、各々ノ同ノト

一、九月、備員、各々ノ同ノト、其ノ聯合、各々
組合、各々ノ同ノト

一、協定、各々ノ同ノト、其ノ聯合、各々
ニ、エト

一、中央、各々ノ同ノト、其ノ聯合、各々
ニ、エト